

### TOPICS 調節池・河川の整備促進

一級河川九十九川・新江川は、令和元年東日本台風により内水氾濫や堤防が決壊し、対策として排水機場及び調節池の整備について昨年県議会ジャーナル29号で報告致しましたが、今年度具体的に調節池詳細設計計画、排水機場予備設計等が進んでいます。

また、都幾川・市野川を含めた河川整備の早期完成に向けて努力してまいります。



## ご意見・ご要望大募集!

みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。



発行 無所属県民会議 埼玉県議会議員 **松坂喜浩**

〒355-0028 東松山市箭弓町3-3-13  
TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663  
E-mail matsuzaka@m4416.jp  
ホームページ <https://matsu-yoshi.net/>  
ブログ <https://ameblo.jp/m-yosshy/>



埼玉県議会議員

まつざか

# 松坂よしひろ

## 県議会ジャーナル

第32号

令和5年8月発行

特集 5月臨時議会 / 6月定例議会報告 ほか

議会報告

### 5月臨時議会 (5月23日・24日)

### 6月定例議会 (6月19日~7月7日)

#### 令和5年度補正予算を可決

エネルギー・食料品価格等の物価高により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するため、国の「物価高克服に向けた追加策」へ迅速に対応し、県が当面の間、緊急に対応すべき事業への補正予算です。

◆補正額 183億8,387万円 (総額 2兆2,294億7,887万円)

#### 会派視察報告

西第12区  
(川島・吉見・東松山)

9月定例会は  
9/22(金)開会予定

### 「昭和の暮らし」を展示

■ 平和資料館にて9月3日(日)まで開催

戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるために、昭和時代の戦前・戦中・戦後の人々の「暮らし」をテーマとして9月3日まで平和資料館にて資料が展示されてます。



収蔵品展  
**昭和の暮らし**  
戦前・戦中・戦後  
2023.6.24(土) ~ 9.3(日)

◆開館時間  
9:00~16:30  
※入館は16:00まで

◆休館日  
毎週月曜日  
※8/15(月)は開館  
※月曜が休日の場合は開館し、直後の平日を休館  
8/16(火)は開館

◆入館料  
無料

### 「シェイクアウト埼玉」を実施

■ 県内一斉防災訓練へご参加願います

本年は、関東大震災から100年という節目の年です。関東大震災では建物の倒壊や火災が広範囲にわたって発生し、多くの人々が犠牲になったことから、この災害を教訓として災害に対する備えや防災意識の普及が重要視されるようになりました。100年の歳月が経過した今でも、この大災害の被害と教訓を忘れずに、防災意識を高め、災害に備えることは大変重要です。

そこで、埼玉県議会では、県民の方をはじめ県内在勤・在学の方などに参加を呼びかけ、発災当日の同時刻である9月1日(金)の11時58分に県内一斉でシェイクアウト訓練を実施することといたしました。皆様のご参加をお願い致します。

1 3つの安全行動を  
その場で行うだけ!

1 1 DROP  
まず低く

2 2 COVER  
頭を守り

3 3 HOLD ON  
動かない

シェイクアウト訓練とは?  
1分程度で終了

# 5月臨時議会/6月定例議会報告

(5月23日・24日)

(6月19日～7月7日)

■ 知事から提出された議案は、5月臨時会に補正予算1件、人事議案2件、専決処分2件、6月定例会では議員提出議案を除き、条例改正5件、工事変更契約の1件です。

6月2日から3日にかけての大雨及び台風2号では、県南東部を中心に大きな被害が発生しました。被害を受けた方々に心からお見舞い申し上げます。

県では、草加市、越谷市及び松伏町について、多くの方が避難されている状況などから、生命・身体への被害が生じたと判断し、3日午前10時に県内

では令和元年東日本台風以来となる災害救助法の適用を決定しました。

今回の被害を踏まえ、各会派から緊急要望等が提出され、私たち県民会議も現地調査と共に内水対策の重要性から流域治水対策に対する政策提言を行いました。

## 令和5年度補正予算の概要 (一部抜粋)

### 子育て世帯生活支援特別給付金の支給

➔ 2億8,636万円

食費等の物価高騰に直面する児童扶養手当を受給されるひとり親世帯に対し、児童一人当たり5万円の生活支援特別給付金を支給します。

### 夏休み期間の子どもの食事を確保するための支援

➔ 1億356万円

子どもの居場所等の活動支援を通じて、給食が提供されない夏休み期間に限り、家庭における子どもの食事を確保するため、レトルトカレーやパックご飯を提供します。

### 子どもの居場所づくり拡大への支援強化

➔ 1億2,852万円

地域ネットワークの立ち上げ促進・強化を図るため、専門家による助言や拠点の設置等に必要経費を補助するとともに、支援企業や人材の発掘等を目的とした交流イベントや動画作成を行います。

### 中小企業等における原材料の転換等への支援

➔ 5億1,423万円

原材料価格の高騰を踏まえ、原材料の転換や使用量の削減による経営体質改善を促すため、専門家や認定支援の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助します。

### 地域公共交通事業者に対する支援

➔ 3億2,156万円

乗合バス、タクシー及び地域鉄道の運行継続を支援するため、燃料費等高騰の影響分を補助します。

### 福祉施設、医療施設等に対する支援

➔ 70億1,102万円

高騰する光熱費等の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、放課後児童クラブ、病院、一般・歯科診療所、分娩取扱助産所、調剤薬局、施術所、私立学校、土地改良施設、卸売市場、園芸施設等に対し補助します。

### 畜産農家・酪農家に対する支援

➔ 3億6,822万円

配合飼料や輸入粗飼料等の価格高騰の影響を緩和するため、畜産農家や酪農家に対し補助します。

## 6月定例会での条例改正

「電動キックボード等」の特定小型原動機付自転車の交通方法等に関する規定が整備され、これにより、「特定小型原動機付自転車運転者講習制度」が新設されます。

# 会派視察報告

令和5年6月5・6日にて大阪府で2ヶ所、京都府で1ヶ所を視察しました。その中で、こどもホスピス、城陽市東部丘陵地青谷先行整備について紹介させていただきます。



## 〈大阪府〉こどもホスピスの視察

こどもホスピスは、全国に3ヶ所しかなく、整備の必要性を感じ、大阪府大阪市鶴見区にあるTSURUMIこどもホ



スピスを視察してまいりました。

TSURUMIこどもホスピスは、2016年に民間企業や多くの寄付により開設され、医療や福祉の制度から独立した、日本ではじめてのコミュニティ型こどもホスピスです。病気の子どもや家族の苦悩が見えづらく、社会から孤立してしまわないよう、病気であってもその子らしい成長の機会が得られ、家族が前向きに人生を歩んでいくことが

できる社会となることを目標に運営されています。

今回の視察から、子どもたちのことを第一に考え、辛さを忘れられる場所や長期治療の次を支える場所の必要性、家族への支援の重要性を感じました。併せて、様々な制度に左右されない民間運営だからこそ可能なこともあり、行政として整備するにはどのように行っていくべきか考えさせられました。

## 〈京都府〉次世代基幹物流施設の視察

新名神高速道路の開通を見据え、京都府、城陽市が城陽市青谷地区に整備を進めている次世代基幹物流施設の予定地にて、開発計画の現地視察を行いました。

本計画は元々採石場であった当地区を、三菱地所(株)が土地区画整理事業により開発しており、日本初となる高速道路のICに直結した物流施設が誕生することにより、関東圏から完全自動運

転トラックや後続車無人隊列走行の受け入れが可能となり、トラックが高速道路から一般道路に下りることなく物流施設を利用することになります。結果、社会的課題となっているトラックドライバー不足や貨物輸送需要の増加への対応が可能となると考えます。

本施設は京都府の「新名神を活かす『高次人流・物流』構想」に位置付けられており、埼玉県でも将来、東西南北を

走る複数の高速道路を活かし、次世代型の物流拠点を整備できるポテンシャルが高いのではないかと考えます。



## 定峰峠トンネル開削促進期成同盟会

秩父へ繋がる第三のルートとして、秩父地域と比企地域を直接結ぶことによって、人と物の交流、特に観光や救急医療の充実にも欠かせない定峰峠トンネル構想。

同盟会は昭和62年に設立され、今年で36年、秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、東秩父村、嵐山町、小川町に今年度から滑川町と東松山市が加わったことから私も新しく顧問に就任させていただきました。

同盟会の定期総会が7月14日に秩父市内で開かれ、私も県民サービスの平準化と共に秩父地域と比企地域のメリットなど、本事業を少しでも前進させたいと考えます。



# 地元と県をつなぐ

## 地元要望と政策要望を大野知事に提出

令和6年度予算要望として東松山市・吉見町・川島町からの地元要望と併せて県政全般に関わる事項218項目、各地元要望143項目、合計361項目の政策要望を取纏め、大野知事に提出しました。

### ■ 提出した東松山市・吉見町・川島町の地元要望 (抜粋)

- 河川の早期整備について
- 視認困難な路面標示の早急な復元について
- 原油価格や物価高騰等の影響を受ける中小企業・小規模事業者への支援について
- 一級河川市野川の河川改修事業の促進について
- 一級河川新江川・九十九川の早期整備について
- 主要地方道鴻巣川島線の整備について
- 彩の国ゆたかなむらづくり整備事業
- 川島インターチェンジ南側地区開発の推進について
- 一般県道平沼中老袋線(出丸)道路整備について
- 一般県道平沼中老袋線(飯島・伊草)歩道整備について
- 主要地方道日高・川島線道路整備推進について
- 空き家対策の推進について

これからも更に県民皆様の声に耳を傾け、様々な課題に取り組んでまいります。

## 無所属県民会議の柱として

- ① 子どもや障がい者等、社会的に弱い立場にある方々への支援。
- ② 激甚化する自然災害等、各種危機対応能力の向上。
- ③ 県の更なる発展に寄与する人材育成の推進。



知事へ地元要望を提出



九十九川 毛塚地区



鞍掛周辺 神戸地区



市野川 小見野地区



市野川 江網地区

## ご意見・ご要望大募集!

みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。

発行 無所属県民会議 埼玉県議会議員 **松坂喜浩**

〒355-0016 東松山市材木町19-28  
※ 道路拡張工事に伴い、事務所が移転となりました。  
TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663  
E-mail matsuzaka@m4416.jp  
ホームページ <https://matsu-yoshi.net/>  
ブログ <https://ameblo.jp/m-yosshy/>



埼玉県議会議員 **松坂よしひろ** まつざか  
 県議会ジャーナル 第33号 令和5年11月発行  
 特集 9月定例議会報告 ほか

## 議会報告

## 9月定例議会報告 (9月22日~10月13日)

令和5年度補正予算(第2号)を可決

補正額165億1,057万円(総額2兆2,459億8,945万円)

虐待禁止条例の一部を改正する条例(案)撤回

決算特別委員会審査会(一部抜粋)

保健医療部/福祉部/警察本部

◆ 地元と県をつなぐ

西第12区  
(川島・吉見・東松山)  
 12月定例会は  
12/4(月)開会

● 知事から提出された議案は、補正予算1件、条例改正5件、工事請負契約の締結4件、財産の取得2件、訴えの提起1件、基本的な計画策定2件、事件議決2件です。

今回の補正予算は、高齢者・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の支援継続や企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大のためのイベント、公共事業の追加のための経費などを計上した補正予算です。

## できごと



埼玉県知事選挙で大野知事が再選(8/6)  
無所属県民会議は、これからも連携してまいります



地域安全大会・暴力排除推進大会(10/20)



中山地区町民体育祭(10/1)  
ほか各地区の体育祭に参加

# 令和5年度 補正予算(2)の概要 (一部抜粋)

高齢者施設等のサービス提供体制の継続確保への支援 → 68億9,857万円  
… 感染発生時の人員確保や衛生用品、施設内療養などのかかり増し経費への補助を引続き行います。

障害者施設等のサービス提供体制の継続確保への支援 → 5,089万円  
… 感染発生時の人員確保や衛生用品などのかかり増し経費への補助を引続き行います。

公共事業に係る国庫補助事業の内定による補正です → 21億2,734万円

## 虐待禁止条例改正(案) 委員会で可決されるも白紙撤回へ



修正案が賛成少数で否決

9月定例会に自民党より「埼玉県虐待禁止条例の一部改正(案)」が提案されました。

同条例は、小学校3年生以下の児童の養護者について、罰則規定はないものの、住居等に児童を残して外出することを禁止し、小学校4年～6年生については努力義務を課すものです。

また、虐待を受けた児童を発見した場合、速やかに通報・通告すること、各自治体が待機児童対策等の施策を講じることを規定しています。

私たち無所属県民会議は、相次ぐ子どもの車中置き去り等を防止する趣旨や理念には賛同するものの、改正案では小学3年生以下の児童だけの登下

校、高校生(18歳未満)の兄弟が小学3年生以下の弟妹と一緒に留守番することなどを広く禁止するもので、このままでは多くの「家庭」が虐待とみなかねず、混乱を招きかねないとして、福祉保健医療委員会審査において修正案を提出しました。

しかし、修正案に対し賛成少数となり否決され、原案が自民党・公明党の賛成により可決されました。

その後、10月10日に急遽自民党より条例案を白紙撤回する方針が示されました。今後同条例案がどのような方向に進むのかは不明ですが、私は県民皆さま方の声を尊重し、安心して子育てができる環境づくりに取り組んでまいります。

## 意見書提出するも取下げ

9月定例会で私が提案し、会派で取り纏めた「放課後児童クラブの機能強化を求める意見書」を議会運営委員会に提出しました(→参照ください)。

この意見書は自民党県議団が提出した条例改正案を議論する以前の問題として取組まなければならない重要な案件ですが、過去に一般質問で取り上げた項目であったとして、議会運営委員会では取下げとなりました。

この様な意見書を国に対して提出することは当然のことであり、引続き粘り強く訴えてまいります。

- ① 障害のある子どもが放課後児童クラブを利用する機会が確保されるよう、適切な配慮及び環境整備を整えること。
- ② 低所得の家庭にとって、放課後児童クラブはより必要であるが、現実として経済的負担のため入所できない状況が存在することから公費負担を増やしていくことと併せて所得に応じた利用料を設定することのできる仕組みを整えること。
- ③ 子どもとの安定的・継続的な関りを堅持するためにも、放課後児童支援員の雇用の安定と処遇改善並びに常勤配置について改善を図ること。

# 決算特別委員会審査会 (一部抜粋)

10月23日から11月10日までの日程で、令和4年度における各事業の決算審査が行われました。各所管する部局への質疑、改善又は検討を要する事項の提言について抜粋して報告致します。

## 保健医療部

**松坂 質問** がん検診の受診率及び質の向上について、民間企業・団体と連携・協力し、県民への普及活動を促進するための協定を結んでいたが、実際では受診率を把握している企業はほとんどないとの報告であるが、これで目的を達せられるのか、また、改善点は？

**部長 答弁** これまでは、協定企業の従業員向けの受診勧奨や受診状況の把握というよりも、広く県民向けの活動を重視し、実施してきたのは事実である。今後、協定企業、団体等に聞き取りを行いながら、良い取組を他の企業や団体に横展開を行うなど、更に受診率向上に取組みたいと考えている。



## 福祉部

**松坂 質問** 障害児者生活介護施設整備について、令和4年度は県に31件申請があり、県から国に13件協議、国において最終的に6件が採択された。実際に採択に漏れてしまった25件でも障害児者が地域で安心して暮らせるよう、自力で資金計画を立て、施設開設に向けて努力される方々もあるが、その方々への支援について伺う。

**部長 答弁** 県では、残念ながら国庫補助から漏れてしまった案件については、依頼を基本に県の意見を付した上で申請

が可能な福祉医療機構の融資制度を活用頂いたり、事業内容を見直すといったことの相談にも応じている。実際に現在、5施設が自主的に整備を進めている。



生活介護施設

**松坂 要望** 障害児者施設整備において補助を受けられずとも、障害児者の受け皿を整備する事業者への相談・支援体制を講じることを要望します。

## 警察本部

**松坂 質問** 横断歩道や路側帯等の区画線が消えている箇所が多く、安全性の観点からも早期の復旧をと要望が寄せられているが、各警察署からの申請のほか、業者提案方式の単価契約等により実施した箇所もあることから、緊急性等を考慮すると、業者提案方式の補修が有効的と考えるが、その対応について伺う。

**部長 答弁** 平成29年度から実施している補修業者の提案方式については、補修必要箇所の提案及び単価契約による補修となっており、保守、点検までの契約とはなっていない。そこで、広範囲を効率的に点検するため、令和4年度よりドライブレコーダーを活用した点検手法を検証しているところである。横断歩道等交通安全施設の適切

な管理のため、点検委託契約も含めた、より効率的な点検手法を検討していく。



危険箇所の是正

# 埼玉県思いやり駐車場制度

## 埼玉県版パーキング・パーミット制度について

埼玉県思いやり駐車場制度（パーキング・パーミット制度）とは、障害のある方や要介護高齢者、妊産婦の方など歩行が困難な方のための駐車区画について、対象者に利用証を交付することで、区画の適正使用を推進する制度です。

埼玉県ではパーキング・パーミット制度を導入するため、「埼玉県福祉のまちづくり条例」を改正し、埼玉県版のパーキング・パーミット制度として「埼玉県思いやり駐車場制度」を令和5年11月1日から開始しました。

制度の対象となる駐車区画（協力区画）には、車椅子使用者用駐車区画と優先駐車区画があります。車椅子使用者が車から乗降するには、幅の広い駐車区画が必要です。車椅子使用者の駐車区画を確保するために、新たに「優先駐車区画」の設置をお願いしています。

利用される方は、利用証が必要となります。障害者手帳、難病関係受給者証、介護保険被保険者証、母子健康手帳などをお持ちの方のうち、交付基準を満たす方は各市町村の窓口で申請し、交付を受けることができます。



### 利用できる駐車区画（イメージ）

区画のある施設は県ホームページでご確認いただけます。

車椅子使用者用駐車区画	優先駐車区画
幅3.5m以上の幅広区画	幅3.5m未満の通常幅区画
埼玉県思いやり駐車場制度 車椅子使用者用 駐車区画 (Wheelchair)	埼玉県思いやり駐車場制度 優先駐車区画 (Non-Wheelchair)
利用証を利用の方が利用できます Parking Permit Required	利用証を利用の方が利用できます Parking Permit Required

### 利用証（3種類）

駐車時にルームミラーに掲示します。交付対象者、申請方法は県ホームページでご確認いただけます。



詳細は埼玉県ホームページをご確認ください

[https://www.pref.saitama.lg.jp/a0601/parking\\_permit.html](https://www.pref.saitama.lg.jp/a0601/parking_permit.html)



## ご意見・ご要望大募集!

みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。

発行 無所属県民会議 埼玉県議会議員 **松坂喜浩**

〒355-0016 東松山市材木町19-28  
※ 道路拡張工事に伴い、事務所が移転となりました。  
TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663  
E-mail matsuzaka@m4416.jp  
ホームページ <https://matsu-yoshi.net/>  
ブログ <https://ameblo.jp/m-yosshy/>



埼玉県議会議員

まつざか

# 松坂よしひろ

県議会ジャーナル

第34号

令和6年1月発行

特集 12月定例議会報告ほか

議会報告

## 12月定例議会報告

(12月4日~12月22日)

### 令和5年度一般会計補正予算(3)(4)(5)を可決

- ・補正額134億543万7千円（総額2兆2,593億9,489万円）
- ・物価高騰等に掛かる県民・事業者への支援ほか主な事業を抜粋

企業誘致・企業支援（産業労働企業委員会視察）

県農業の発展をめざして（会派視察）

拉致問題早期解決に向けて

埼玉県思いやり駐車場制度（埼玉県版パーキング・パーミット制度）

西第12区  
(川島・吉見・東松山)

2月定例会は  
2/20(火)開会

### 一般質問に松坂が登場します。【2月定例会：3月1日(金) 午後1時~】

- ✓ 知事から提出された議案は、補正予算6件、条例改正9件、人事案件4件、事件議決14件、令和4年度決算の認定、指定管理の指定8件です。
- ✓ 令和5年度一般会計補正予算(3)(4)(5)、134億543万7千円を可決しました。

12月定例会で審査された補正予算（第3号）では、昨年夏の記録的な高温を原因とした水稻の高温障害などにより被害を受けた農業者への支援。補正予算（第4号）では、職員給与の改定等に伴い、不足が見込まれる給与費を計上。（第5号）では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するため、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算を活用し、当面对応すべき事業に係る経費などを計上した補正予算です。（➡主な事業は中面をご覧ください）

令和6年の幕が開け、皆さまにおかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

今年も皆さまの付託と期待に添うべく、令和6年の重点目標として、「子どもや障害者、社会的に弱い立場にある方々への支援」、「激甚化する自然災害など、各種危機対応能力の向上」、「埼玉県の更なる発展に寄与する人材育成の推進」について、しつ

かり取り組んでまいります。

本年も皆さまの声を最優先に、地域の課題解決に鋭意努力し、更なる住民福祉の向上に努めてまいりますので、宜しくお願い致します。

埼玉県議会議員 松坂喜浩



令和6年 元旦に発生した能登地方を震源とする大規模地震により、犠牲となられた方々に心より哀悼の意を表します。また、そのご家族や被災された方々にお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、ご安全と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

# 補正予算 第3号・第5号

主な事業を抜粋し報告します

## 農作物災害緊急対策

埼玉県農業災害対策特別措置条例に基づき、損失を受けた農業者に対し、次期作付けに係る経費を補助する市町村を支援します。

9,676万5千円

## LPガス価格高騰対策

価格高騰するLPガスの県内一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分の一部を補助します。  
(⇒1世帯あたり上限2,300円)

33億9,493万円

## 子どもの進学等への支援

経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子育て世代について、子どもの進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等の受験料や中学・高校3年生の模試費用などの支援を行う市町村に対して補助します。

1,171万円

## トラック運送事業者への支援

燃料価格高騰の影響を緩和するため、トラック事業者に対し、緊急措置として補助を行います。  
(⇒貨物自動車2万円/台 軽貨物車7千円/台)

23億2,800万円

## 障害児のプライバシー保護支援

障害児通所支援事業所におけるプライバシー保護等を図るため、パーテーションや簡易更衣室などの導入に要する経費の補助をします。

4,180万円

## 福祉施設に対する支援

光熱費等の高騰の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所等に対し補助します。

14億2,927万円

## 省エネルギー対策支援

中小企業等における空調設備・ボイラー等の更新、及び蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備の導入経費を補助します。

14億円

# 企業誘致・企業支援

## 産業労働企業委員会視察「横浜みなとみらい21」

11月20日に、所属する産業労働企業委員会の視察で、横浜市西区にある、「横浜みなとみらい21」を視察しました。

みなとみらい21地区は、雇用の創出や経済成長、エリア価値向上を目的に積極的企業誘致が進められており、大手企業の本社移転や自社ビルの開発、研究・開発拠点など、様々な企業が進出しています。

埼玉県も新たな産業の育成や県経済をけん引する成長産業の誘致により、その集積を図ることが必要であります。県内に企業誘致・企業支援をすることにより、埼玉県の経済が将来にわたり成長・発展を続けていくことを改めて認識しました。

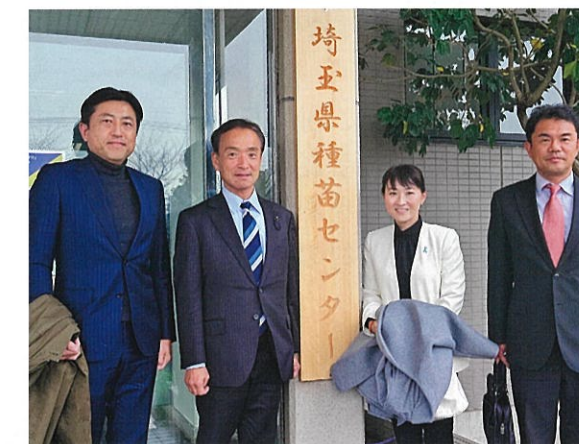


# 県農業の発展をめざして

## 会派視察「埼玉種苗センター」

定例会毎に議案に関わる県内視察を実施していますが、12月議会では「埼玉種苗センター」を公営社団法人 埼玉農林公社に指定管理者として指定する議案が提出されており、12月5日に現地視察を行いました。

同センターでは、いちご、りんどう、わけねぎなどの優良種苗の生産や各生産者からの求めに応じて、米、野菜などの受託育成を行っています。県農業の発展には重要な施設であり、特に高温に対する研究開発には期待が高まります。



# 拉致問題早期解決に向けて

12月10日(日)、北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を図る埼玉県議会議員連盟で街頭署名活動を行いました。街頭署名活動は「北朝鮮に拉致された日本人を救出する埼玉の会(救う会埼玉)」の主催で行われ、297名分の署名が集まりました。

現在、埼玉県では政府認定拉致被害者が24名いらっしゃいます。

県内各駅での街頭活動にも参加させて頂きましたが、前進しないのが現状です。風化させず、声を上げ続けることが大切です。引続き活動してまいります。



いつもご支援ご指導頂き、ありがとうございます。  
春に行われた県議会議員選挙ではお騒がせ致しました。  
お陰様で県議会議員として引き続き働かせて頂く事になりました。

1期目の4年間で県議会の仕組みや議論の流れを理解し、県職員の皆様との人間関係を構築する事ができましたので、それら経験や財産を活かし、これまで以上に埼玉県、そして富士見市の為に頑張っていきたいと思っております。

何かありましたら遠慮なくお申し付け下さい。  
引き続き宜しくお願い致します。

県議会議員 八子朋弘

やこ朋弘 プロフィール 昭和48年8月15日生(50歳)しし座・B型

富士見市立勝瀬小学校卒業(少年野球チーム・クリッパーズ所属)  
富士見市立勝瀬中学校卒業(野球部・生徒会)  
埼玉県立松山高校卒業(応援団部団長・生徒会長)  
國學院大學法学部法律学科卒業  
(弁論部・野球サークル会長・川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)  
参議院議員秘書8年半在職  
富士見市議会議員(4期)・副議長 草の根代表

■ 現在(子育て奮闘中)

埼玉県議会議員(2期)  
富士見市野球連盟 事務局長・審判部  
富士見市野球連盟「スパローズ」監督  
富士見市ソフトボール協会「ベンツ」メンバー  
富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表  
勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問  
関沢小学校PTA 会長  
埼玉県立和光国際高校PTA 副会長  
西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事  
福祉NPOグループみずほ 監事  
競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問  
富士見市人材バンク推進員  
地域子ども教室「関沢キッズクラブ」代表  
松山高校応援団OB会 事務局

■ 家族

小学校から大学まで全て同じ経歴の弟(さいたま市在住)、西みずほ台に妻と長男(19歳)・長女(16歳)・次女(7歳)



応援団長として



無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号  
TEL 049-255-8585 FAX 090-4546-8606 yako@yakogo.com 討議資料

県政レポート  
やこ通信

令和5年8月発行

No. 58



@Yakotomohiro



Tomohiro Yako



やこ朋弘 公式HP  
yakogo.com



県議

2

期目  
が

スタート!!

ぶれない!  
今も昔もこれからも!

県議会議員 とも ひろ

やこ朋弘



ぶれない！  
今までもこれからも！

## 新たなメンバーで会派「無所属県民会議」がスタート

改選後、無所属県民会議は7名のメンバーでスタートしました。4年前は14名、第2会派としてのスタートでしたが、4年間で市長（鴻巣市）に転出された方や、残念ながら自民党に鞍替えされた方がおられ、更に選挙を経て落選、無所属で当選したものの自民党入りされた新人が出て、最終的には7名、第4会派として新たなスタートを切りました。



同じ志を持つ少数精鋭となりましたが、無所属である事、そして少数である事の強みを活かし、県議会で存在感を発揮していきたいと思ひます。

同じ志を持つ少数精鋭となりましたが、無所属である事、そして少数である事の強みを活かし、県議会で存在感を発揮していきたいと思ひます。

## 新たな委員会

今任期より、会派を代表して議会運営委員会の委員となりました。県議会運営の様々な決め事を行う、要となる委員会です。市議時代から数えて18年となる議員経験を活かし、更に県議会の改革が進むよう、積極的に提案等をしていきたいと考えています。また常任委員会は福祉保健医療委員会。特別委員会は公社事業対策特別委員会に所属する事になりました。

福祉保健医療では子供の虐待対策や保育、介護、新型コロナ対策等を審査します。2回目の所属になりますので、こちらについても経験を活かしてまいります。公社事業対策はいわば県の子会社的な存在である、埼玉高速鉄道や社会福祉事業団等の経営状況等を審査していきます。しっかりチェック機能を果たしてまいります。



## 会派視察報告

6月5日～6日、会派メンバーで大阪のTSURUMIこどもホスピス、大阪府の難病対策、京都府城陽市の次世代基幹物流施設予定地を視察研修してきました。

全国に3か所しかないこどもホスピスや大阪府の取り組む難病患者支援のモデル実習の必要性を痛感し、関東から自動運転のトラックが新東名・新名神を走って京都まで荷物を運搬するプロジェクトに正直驚きました。

今後、特にこどもホスピスについては関心を持って取り組んでいきたいと思ひます。



## 和光富士見バイパス開通！

7月29日、和光富士見バイパスが部分開通しました。この開通により、川越方面から東京方面に向かう場合、国道463号浦和所沢バイパスを立体交差で通過し、志木市役所前を通過して秋ヶ瀬橋に至る県道まで繋がりました。

今後は一日も早く和光市までの全線が繋がるよう、引き続き頑張っ参ります。

